

研修報告（HP掲載）

研修名	第68回日本腎臓学会学術総会
研修期間	2025年6月20日～6月22日
参加部署	医局
研修目的	
腎臓学とそれに関連する諸分野に最新知識を得る	
自分に取り入れること	
現代社会では、さまざまな環境因子によるストレスに加えて、過食や運動不足が重なり、肥満が増加傾向にある。内臓脂肪の蓄積はインスリン抵抗性を引き起こし、糖尿病や脂質異常、動脈硬化の原因となり、最終的には多臓器障害へと進展する。脂肪組織はエネルギー恒常性を維持する中心的な役割を果たし、白色脂肪組織はエネルギーを脂質として蓄え、褐色脂肪細胞は貯蔵エネルギーを用いて熱産生を行う。加齢や肥満に伴い褐色脂肪細胞の活性が低下すると、エネルギー消費が減少し、肥満や糖尿病の進行に関与する。肥満者における高血圧の有病率は40-70％に達し、内臓脂肪型肥満も血圧上昇の主要因の一つである。受診者の中にも肥満、高血圧、脂質異常症、糖尿病をもつ方が多くいる。必要な方への受診の動機付けや生活指導を行い、疾病の発症や進行を防ぐように努める。	